

別記様式第七（第四条関係）

土地等売買等届出書

年 月 日

内閣総理大臣 殿

届出者 住所 \_\_\_\_\_  
(譲渡者等) 氏名 \_\_\_\_\_  
連絡先 \_\_\_\_\_

重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律第13条第3項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 当事者に関する事項

譲受者等	住所	
	氏名	

2 土地等に関する事項

	所在	面積（床面積）	利用の現況
<input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物		m <sup>2</sup>	
<input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物		m <sup>2</sup>	

3 所有権等の種別・内容 所有権 の移転 (内容： )  
その他 ( ) の 移転 設定 (内容： )

4 契約が成立した日 年 月 日

5 事後届出事由 調停 和解 競売

#### 備 考

- 1 「譲渡者等」とは、「土地等に関する所有権を移転し又は所有権の取得を目的とする権利を移転若しくは設定した者」をいう。
- 2 「氏名」の欄には、法人にあつては、その名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 「譲受者等」とは、「土地等に関する所有権の移転又は所有権の取得を目的とする権利の移転若しくは設定を受けた者」をいう。
- 4 「所在」の欄には、土地にあつては登記事項証明書に記載された所在及び地番を、建物にあつては登記事項証明書に記載された所在及び家屋番号を記載すること。
- 5 「面積（床面積）」の欄には、土地にあつては登記事項証明書に記載された地積を、建物にあつては登記事項証明書に記載された各階の床面積の合計を記載すること。
- 6 「利用の現況」の欄には、土地にあつては登記事項証明書に記載された地目（田、畑、宅地、山林等）を、建物にあつては登記事項証明書に記載された種類（居宅、店舗、共同住宅、事務所等）を参考に、利用の実態に即して、土地等の利用の現況を記載すること。
- 7 「所有権等の種別・内容」の欄は、該当する権利等にチェック（レ点記入）すること。
- 8 「事後届出事由」の欄は、該当する事由にチェック（レ点記入）すること。